

## 2021年度(令和3年度)下水道事業の決算見込みの概要

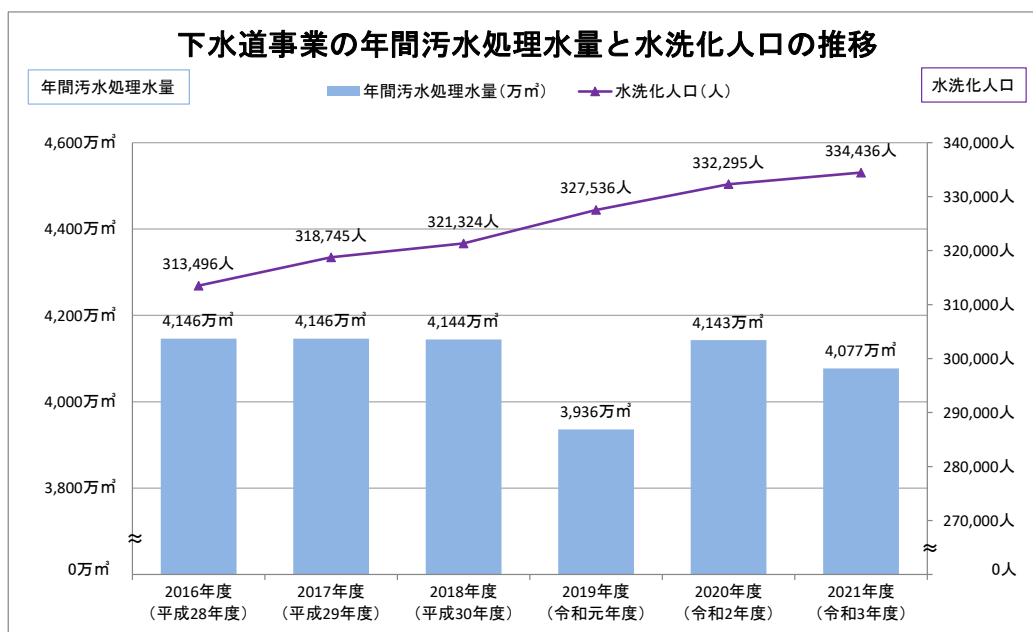
2021年度(令和3年度)下水道事業の決算見込みの概要をお知らせします。

### 下水道事業

#### 1 業務状況

下水道事業の業務状況は、次のとおりです。

事 項	2021年度 (令和3年度)	2020年度 (令和2年度)	増 減
処 理 区 域 内 人 口	351,267 人	350,448 人	819 人
人 口 普 及 率	76.1 %	75.3 %	0.8 ㊦
水 洗 化 人 口	334,436 人	332,295 人	2,141 人
水 洗 化 世 帯 数	155,860 世帯	151,912 世帯	3,948 世帯
汚 水 処 理 水 量	40,773,620 m <sup>3</sup> /年	41,431,764 m <sup>3</sup> /年	△ 658,144 m <sup>3</sup> /年
一 日 平 均 汚 水 処 理 水 量	111,709 m <sup>3</sup> /日	113,512 m <sup>3</sup> /日	△ 1,803 m <sup>3</sup> /日



## 2 建設改良事業の概況

2021年度(令和3年度)に実施した主な建設改良事業は、次のとおりです。

### ○公共施設整備事業【33億5,670万円】

下水道管渠耐震化工事(3-1)

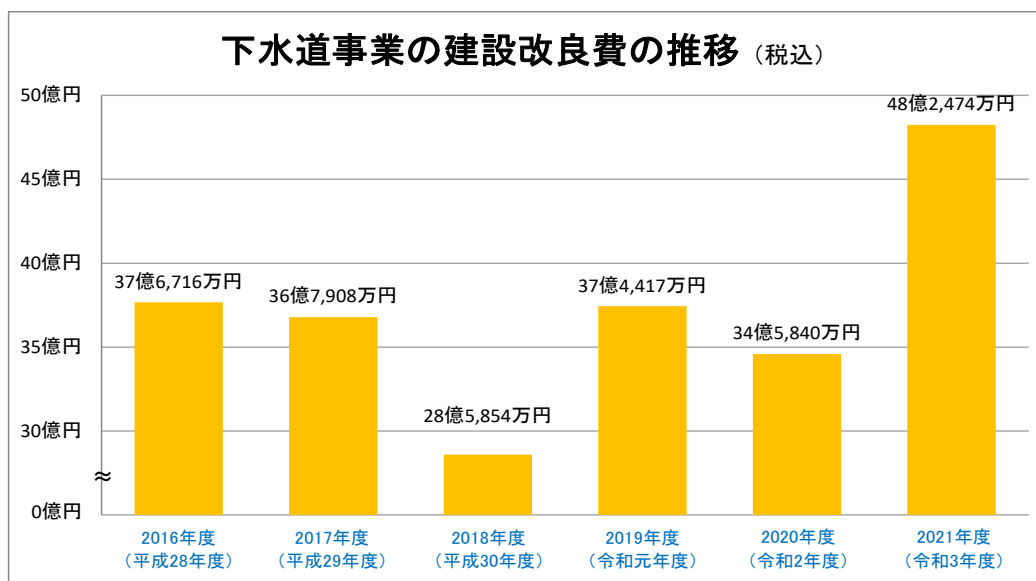
機織排水区雨水貯留施設築造工事(その2) 外

### ○単独施設整備事業【12億9,167万円】

小口径管推進工事(流関3-35) 外

### ○流域下水道整備事業【1億7,187万円】

芦田川流域下水道建設負担金



下水道管渠耐震化工事



機織排水区雨水貯留施設築造工事(その2)

### 3 財政状況等

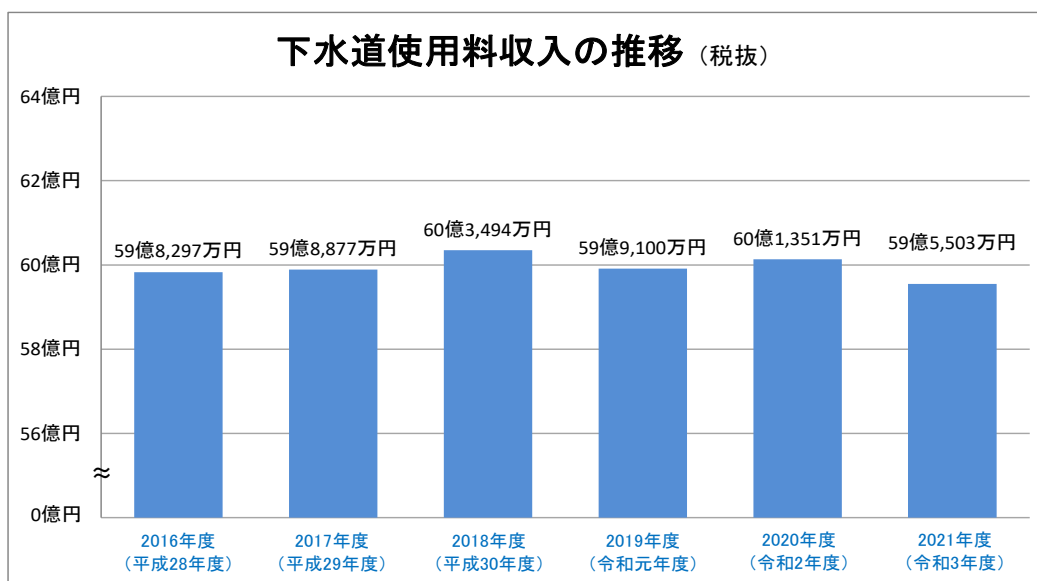
#### (1) 収益的収支(下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、事業収益は、受託工事収益などが増加したものの、下水道使用料や他会計負担金が減少したことなどにより、前年度と比較して、9,339万円(0.8%)減少し、117億95万円となりました。

一方、事業費用は、支払利息や委託料などが減少したものの、負担金や受託事業費などが増加したことにより、前年度と比較して、1億2,524万円(1.3%)増加し、100億3,390万円となり、差引16億6,705万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜)

事 項	2021年度 (令和3年度)	2020年度 (令和2年度)	増 減
収 益 的 収 入	117億95万円	117億9,434万円	△9,339万円
(うち、下水道使用料収入)	(59億5,503万円)	(60億1,351万円)	(△5,848万円)
(うち、繰入金)	(34億6,765万円)	(35億1,170万円)	(△4,405万円)
収 益 的 支 出	100億3,390万円	99億866万円	1億2,524万円
差 引	16億6,705万円	18億8,568万円	△2億1,863万円

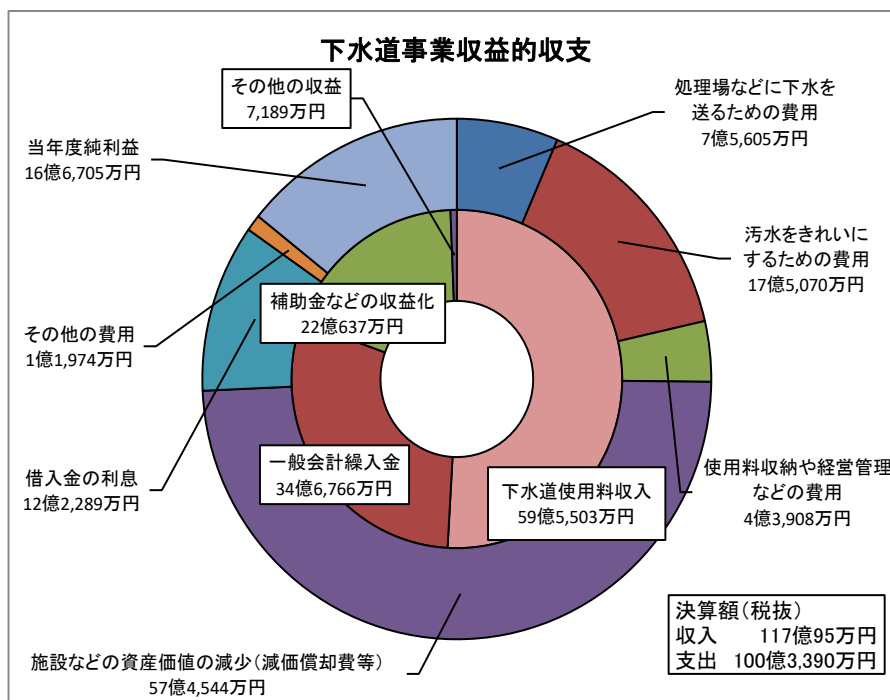


下水道事業損益計算書

【2021年(令和3年)4月1日から2022年(令和4年)3月31日まで】

(税抜)

科 目		決 算 額	円グラフの表示
営業収益	下水道使用料	59億5,503万円	下水道使用料収入
	受託事業収益	6,636万円	その他の収益
	他会計負担金	15億1,202万円	一般会計繰入金
	その他営業収益	46万円	その他の収益
営業費用	管渠費	2億9,421万円	処理場などに下水を送るための費用
	ポンプ場費	3億9,487万円	
	処理場費	2億3,941万円	汚水をきれいにするための費用
	排水設備費	6,697万円	処理場などに下水を送るための費用
	受託事業費	6,149万円	その他の費用
	流域下水道費	15億1,129万円	汚水をきれいにするための費用
	業務費	2億1,284万円	使用料収納や経営管理などの費用
	総係費	2億2,624万円	
	減価償却費	57億1,089万円	施設などの資産価値の減少
	資産減耗費	3,455万円	
営 業 利 益		△12億1,889万円	
営業外収益	受取利息	27万円	その他の収益
	他会計負担金	19億5,564万円	一般会計繰入金
	長期前受金戻入	22億637万円	補助金などの収益化
	雑収益	480万円	その他の収益
営業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	12億2,289万円	借入金の利息
	雑支出	5,003万円	その他の費用
経 常 利 益		16億7,527万円	
特別損失	過年度損益修正損	822万円	その他の費用
当 年 度 純 利 益		16億6,705万円	



(2) 資本的収支(下水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)などにより、58億7,889万円となりました。

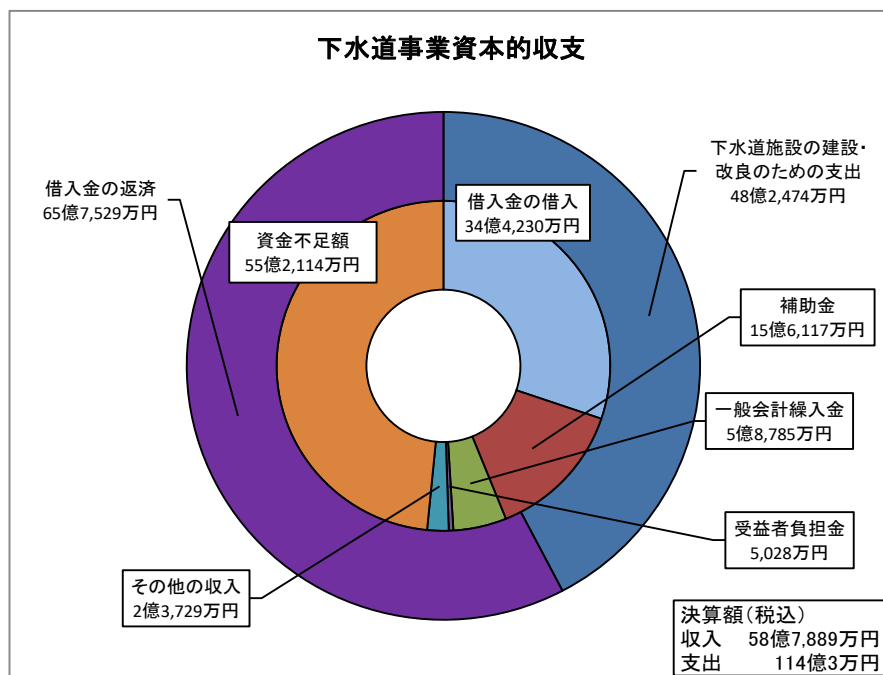
資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、114億3万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、55億2,114万円となり、積立金などで補てんしました。

また、資金残高は前年度と比較して、5,920万円減少し、16億5,430万円となりました。

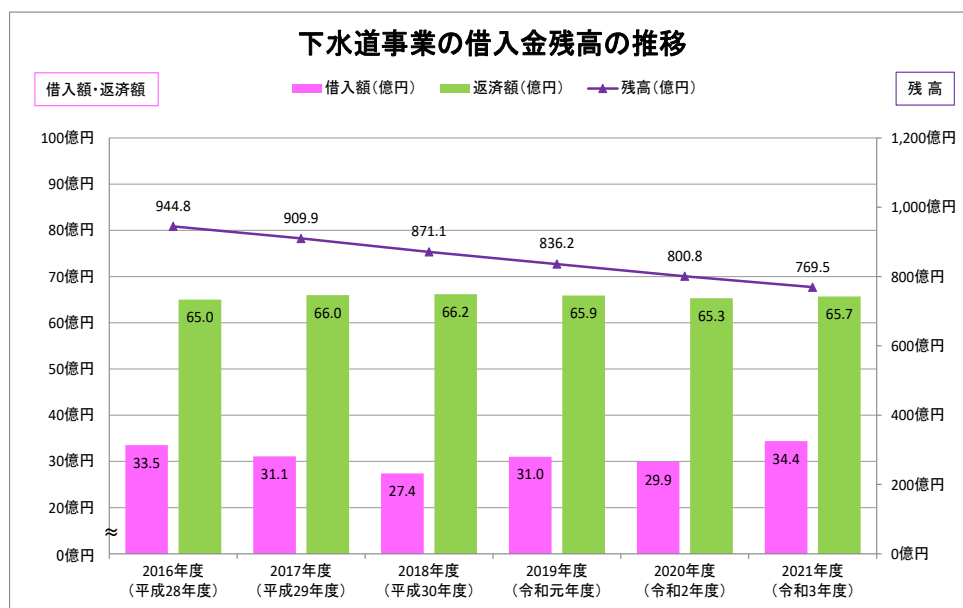
(税込)

科 目	決 算 額	円 グ ラ フ の 表 示
資本的収入	58億7,889万円	
企業債	34億4,230万円	借入金の借入
国庫補助金	15億6,117万円	補助金
出資金	5億8,785万円	一般会計繰入金
工事負担金	2億1,883万円	その他の収入
受益者負担金	5,028万円	受益者負担金
受益者分担金	1,846万円	その他の収入
資本的支出	114億3万円	
建設改良費	48億2,474万円	下水道施設の建設・改良のための支出
企業債償還金	65億7,529万円	借入金の返済
差 引	55億2,114万円	不足額



### (3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて31億3,299万円(3.9%)減少し、769億4,898万円となりました。



## (4) 貸借対照表

下水道事業の財政状態を示す貸借対照表は、次のとおりです。

## 下水道事業貸借対照表

【2022年(令和4年)3月31日】

(税抜)

資 産 の 部		負 債 の 部	
固定資産	1,652億1,757万円	固定負債	708億3,302万円
有形固定資産	1,586億6,136万円	企業債	705億7,347万円
無形固定資産	65億4,357万円	引当金	2億5,955万円
投資その他の資産	1,264万円	流動負債	81億1,682万円
流動資産	33億9,562万円	企業債	63億7,551万円
現金及び預金	28億9,510万円	未払金	16億9,341万円
未収金	5億43万円	引当金	3,582万円
その他流動資産	9万円	その他流動負債	1,208万円
		繰延収益	647億2,796万円
		長期前受金	647億2,796万円
		資 本 の 部	
		資本金	202億467万円
		資本金	202億467万円
		剰余金	47億3,072万円
		資本剰余金	11億7,799万円
		利益剰余金	35億5,273万円
		(うち当年度純利益)	(16億6,705万円)
合 計	1,686億1,319万円	合 計	1,686億1,319万円

## (5) キャッシュ・フロー計算書

下水道事業の現金・預金の増減を示したキャッシュ・フロー計算書は、次のとおりです。

(税抜)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
前年度末の現金・預金の残高	29億4,218万円
業務活動によるキャッシュ・フロー (下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴う現金・預金の収支)	52億478万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (下水道施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△27億672万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△25億4,514万円
当年度末の現金・預金の残高	28億9,510万円